

環 境 行 動 計 画

平成2008年5月24日

環 境 基 本 理 念

西川電気工事株式会社は、『日本中の人々が安心、安全な環境の中で、未来に夢と希望を描ける社会にすることです』を経営ビジョンに掲げ、顧客ニーズにあったCO2削減や省エネ提案で社会に貢献することです。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指してまいります。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・節水）に努めます。
- ② CO2削減やエネルギー有効利用に貢献します。
- ③ 廃棄の削減とリサイクルを進めます。
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）を徹底します。

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成2008年5月24日

西川電気工事株式会社

代表取締役社長 西川 広美

目標-1	二酸化炭素の排出量（売上高当たり）平成19年を基準として平成21年までに315（kg-CO2/百万円）に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 冷房温度（28度）と暖房温度（20度）を厳守する ② エアコンの使用期間は、毎月1回フィルターを掃除する ③ エアコンを使用しない期間は、動力ブレーカーを切る ④ 昼休みの消灯、パソコン・コピー機の電源OFFを徹底する ⑤ 休日前には、パソコンのコンセントを抜いておく ⑥ 節電（適正電圧の設定）装置の導入による効果を検討する （車両の使用に関する取組） ⑦ アイドリングストップを徹底する ⑧ 車両の点検を定期的に行う ⑨ 漏れ電流を調べ、漏れていた場合は工事をする

目標-2	一般廃棄物の排出量（売上高当たり）を、平成20年は調査し、次年度より前年度の1%削減するように努めます
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 廃棄物は、決められたごみ箱（可燃ごみ、不燃ごみ、空き瓶、有害ごみ、廃プラスチック）に分別して出す ② ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する。 ③ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める ④ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する ⑤ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する ⑥ 製品をできるだけ長期間使用する

目標-3	コピー用紙の使用量（売上高当たり）を、平成19年（1.01kg/百万円）を基準として平成21年までに0.99kg/百万円に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める ② コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する ③ 電子メディアの利用によってペーパーレス化を推進する